

夕張市財政再生計画の変更 (令和6年6月)の概要

- 本年3月5日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、令和6年度予算について、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保等により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針等について変更はない。

I 今後の日程(案)

- R6. 6. 10 夕張市議会が財政再生計画の変更を議決
" 夕張市長から総務大臣宛に財政再生計画変更協議書の提出
(北海道知事経由)

II 歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

(1) 低所得世帯支援補足給付金給付事業(+15百万円)

昨今の物価上昇等により、特に影響を受けている低所得世帯(新たに住民税均等割非課税または均等割のみ課税となる世帯)の負担軽減を図るため、対象世帯へ1世帯当たり10万円を給付するもの。

(財源) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 15百万円

(2) 定額減税調整給付事業(+64百万円)

昨今の物価上昇等により、特に影響を受けている低所得者等(定額減税しきれない方)の負担軽減を図るため、対象者に調整給付金を給付するもの。

(財源) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 64百万円

(3) 新型コロナウイルスワクチン定期接種(+22百万円)

令和6年度以降、市が実施主体となり定期接種化された新型コロナウイルスワクチン接種について、高齢者を対象に接種費用の一部を助成するため、所要経費を計上するもの。

(財源) その他(新型コロナウイルスワクチン定期接種費用助成金) 15百万円

一般財源 7百万円

(4) 一般会計予備費 (+19百万円)

本年5月に、旧市立診療所敷地内においてA重油の流出が確認され、廃油や汚染土壌の処理等に係る経費を予備費から支出して対応するが、これにより予備費が大きく不足することから、今後の予測不能な緊急の財政需要に備え、これら当該経費相当額を増額するもの。

(財源) 一般財源 19百万円

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

(1) 歳入

国・道支出金の増 (+87百万円)、繰入金の増 (+25百万円)、その他 (+15百万円) により 127百万円の増

(2) 歳出

人件費の減 (△4百万円)、物件費の増 (+34百万円)、扶助費の増 (+77百万円)、その他の増 (+20百万円) により 127百万円の増

(参考) 歳入・歳出の全体像

【一般会計】 (令和6年度計画)

区分	変更前	変更後	増減額	主な内容	
歳入	地方税	826	826	—	
	地方譲与税	38	38	—	
	地方交付税	5,148	5,148	—	
	国・道支出金	1,565	1,652	87	【国】物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 +82 【国】社会保障・税番号制度システム整備費補助金 +5
	繰入金	1,551	1,576	25	財政調整基金繰入金 +24 幸福の黄色いハンカチ基金繰入金 +1
	地方債	221	221	—	
	その他	913	929	15	新型コロナウイルスワクチン定期接種費用助成金 +15
	合計	10,262	10,389	127	
歳出	人件費	1,325	1,320	▲4	地域おこし協力隊派遣事業(地域コーディネーター) +3 地域プロジェクトマネージャー派遣事業 △8 定額減税調整給付事業 +0
	物件費	1,664	1,699	34	新型コロナウイルスワクチン定期接種 +22 戸籍システム改修 +5 児童扶養手当システム改修 +1 地域おこし協力隊派遣事業(地域コーディネーター) +1 夕張高校魅力化支援事業委託 +1 定額減税調整給付事業 +4 低所得世帯支援補足給付金給付事業 +0 低所得子育て世帯支援補足給付金給付事業 +0 地域プロジェクトマネージャー派遣事業 △0
	維持補修費	345	345	—	
	扶助費	1,501	1,578	77	定額減税調整給付事業 +60 低所得世帯支援補足給付金給付事業 +15 低所得子育て世帯支援補足給付金給付事業 +2
	建設事業費	350	350	—	
	公債費	3,627	3,627	—	
	うち再生振替特例債	2,558	2,558	—	
	繰出金	713	713	—	
	その他	735	756	20	【補助費等】 幸福の黄色いハンカチ基金助成 +1 地域おこし協力隊派遣事業(地域コーディネーター) +0 一般会計予備費 +19
	合計	10,262	10,389	127	

※端数処理の結果、増減額及び合計が一致しない。